

# 会 議 録

件名	第2回「学校の在り方」下館北中学校区保護者協議会について		
日時	令和元年10月23日(水) 午後7時から9時	記録者	職名 学務課 係長
場所	下館北中学校 集会室		氏名 市村 治
区分	会議 来訪 電話 その他( )		電話 28-0181
相手方	保護者委員 16名(欠席5名) オブザーバー 5名 傍聴者 議員他1名	出席者	小野塚部長、古幡次長 飯山課長、報告者 萩野谷指導課長、樋山指導主事
<p>・あいさつ【会長】</p> <p>・協 議</p> <p>○前回の振り返り ⇒(質問等、特になし)</p> <p>○協議事項</p> <p>(1) スクールバスの運行方法について</p> <p>・教育委員会としては「直線で5.5km以上をバス利用基準」とし、「運行本数は行き1本・帰り2本」、運行ルートとしては「通学路の約半分は自転車で通学してほしい」と考えている。</p> <p>→小学校が集合場所になるとのことだが、小学生の動線とバスの動線の問題を考慮してほしい。また、中小の場合、自転車とバスの距離のバランスが悪いので、下館北中を集合場所にする第3案はいかがか?【オブザーバー】</p> <p>→案1、案2、どちらもどっちだ。実際に使う人によって、考えが変わると思う。【委員】</p> <p>→無料なら使うと思う。【委員】</p> <p>→通学路の全部をバスに乗せない、という事務局の考えについてはどうか?【会長】</p> <p>→事務局の提案もよいと思う。【委員】</p> <p>→部活をやらない生徒のことや、3年生をどうするかなどを考えると、運行本数は帰り2本にした方がよいと思う。運行日について、土日はバスがでるのか?【委員】</p> <p>→運行日についても、これからの検討課題だ。【委員】</p> <p>→基本的に学校が休みの日は、出せないと思う。【委員】</p> <p>→自分は、利用基準は「道のりで6km」だと思っていた。うちは直線で5.6kmだが、男の子なので自転車で行かせられるが、近所の5.5km未満の女の子の保護者はすごく不安になっている。基準を満たさない生徒でも、バスに乗せてあげられないのか?また、運行ルートの案1の場合、夜、自転車を学校に置いておくことになり、盗難等の不安がある。【委員】</p> <p>→とにかく、女の子の親は不安でしかたない。防犯灯などの整備もお願いしたい。利用基準は、もう少し寛容にしてほしい。半分しかバスに乗れないなら、バスのメリットがない。それならば、北中をバス停にする第3案でもよいと思う。【委員】</p>			

→自転車の保管場所と盗難対策を考える必要がある。【委員】

→実際に遠い所から、指定校変更して下中に通っている保護者の意見を聞くのも、参考になると思う。【委員】

→実際に5.5 km付近から下中に通っている女子生徒もいるが、現在はバスがないので仕方なく自転車で通っている。防犯灯などの整備が必要だと思う。【委員】

→近隣で同じように統合した市町村は、どのようにしているのか？【委員】

→中学校で統合し、スクールバスを運行している事例はあまりない。石岡中学校は山間部でバスを出しているが、自転車とバスの併用はしていない。【教育委員会】

→自転車とバスの併用について、メリットとデメリットを個別に聞いておいてほしい。【委員】

→安全面を考慮しなければ、バスは出さなくてもいいんじゃないかな、と思った。【委員】

→自己負担も含め、実際の利用希望者がどのくらいになるのか、予測できない。市内でも中学校でバスを出すのは、恐らく下館北中学校区だけだろう。自己負担金の有無などの不透明な部分もあるが、部会で検討してもらうのではなく、この協議会で素案を作ったうえで説明会を開く、というような流れでよいか？【会長】

→（全員了承）

→対象者への説明は、年度内に小学校等で、事務局主催で行っていただけるのか？【委員】

→そのように考えている。【教育委員会】

→議事の進め方について、統合する時期の問題とスクールバスの問題の検討を、どちらを先にした方がよいかも、協議会の皆さんで考えていただきたい。対象者への説明会をいつやるのか、皆さんで決めていただきたい。【教育委員会】

→ここで決めるなら、案をもっと詳細に詰めないといけない。利用基準の問題も、多少緩和するかとか。集合場所の自転車の保管の問題もある。自分としては、通学路全部をバス運行の方がよいと思う。【委員】

→児童生徒数の資料を見ると、実際にバスに乗る生徒は40～50人ぐらいだ。それが全員バスを必要とするか、は疑問だ。【委員】

→たしかに案を示しても、誰も利用しない、というならバスはいらなくなる。【委員】

→最終的に対象になった人には、バスを利用するかしないか、の意向を確認する。【教育委員会】

→素案ができた段階で、利用するかどうかアンケートを取った方がよいと思う。例えば、利用者が少ないなら、利用基準を「4 km以上」にしてもいいのではないか？【委員】

→あまり縮めると、他の学校との絡みも出てくる。【委員】

→現在、明野中学校区で最長5.9 kmの生徒がいる。【教育委員会】

→当事者の意見も重要だが、行政でも自己負担の有無を早く示してほしい。【委員】

→説明会の開催の時期についてはどうか？【会長】

→（年度内に開催すべき、との意見）

→それでは、次回に再度のこの内容を詰めて、年度内には説明会を開催する方向で、検討を進めていくことにしたい。【会長】

→スケジュール的に間に合うのか？【委員】

→できるだけ、会議は少なくしたいと思う。対象となる人全員の納得は難しいにしても、納得してもらえるような案をつくるのが大切だ。【会長】

→早めに素案をまとめ、説明会の開催は早ければ早い方がいいと思う。【委員】

→バスの検討にあたり、ポイントをお伝えしたい。一つは、防犯と交通安全の両立は難しいということ。人通りが少なければ交通安全面は安心だが、防犯上はあぶない。人通りが多ければ交通安全面はあぶないが、防犯上は安心といえる点だ。もう一つは、保護者としてはできるだけ安心安全な方向に向かうのが当然だと思うが、通学時における生徒の心や体の発達も大切ではないか、という点。通学の途中で、心と体を使うことが必要なことだと教育委員会では考えている。この2つのポイントを踏まえて、さらに検討していただきたい。【教育委員会】

- 案を示しても、当事者にしてみればいろんな意見が出てくると思う。説明会で示す案は、ここまで細かく決めなくてもいいように思う。【委員】
- 検討した経緯も含めて、説明してもいいと思う。その上で、アンケートに意見を書いてもらってはどうか。【委員】
- もう少し煮詰めて、協議会として歩調を合せて、年度内に説明会を開く、という目標でよいか？【会長】
- 自己負担のだいたいの額を教えてください。【委員】
- 明野地区の件もあり、また教育委員会だけの話ではなくなるので、この場で回答はできないが準備はしている。早い時期に市の方針として判断し、少なくとも説明会までにはお示しする。【教育委員会】

### ○協議事項（１）のまとめ

スクールバスの運行方法については、次回以降、詳細を煮詰めて素案を固める。保護者への説明会は、年度内開催を目標とする。

### (2) その他の懸案事項について

- ・前回お願いしたが、Q&Aに書かれていること以外の懸案事項が何かあれば、ご提案頂きたい。
- 懸案事項が何かあれば、皆様からお願いしたい。【会長】
- （意見なし）
- 統合する時期の検討についてでも、結構です。【会長】
- 統合の時期の検討をするにしても、行政と学校が最低必要な準備期間を教えてください。こちらが来年統合したいと言っても、それは無理ですよ？まずは行政の考えを聞きたい。【委員】
- いつ統合すべきか、という事になると行政としても答えづらいと思うが、最低必要な準備期間は言えるか？【会長】
- その点については、Q&Aにも書いたが、2つある。一つは、受入れ準備として下館中学校との事前交流が考えられる。もう一つは、部活動の合同練習が考えられる。下中との統合なので伊讚小や竹島小など、下中学校区の小学校にも影響が出てくるが、その準備はしている。保護者の方で、いつか、ということを示して頂きたい。【教育委員会】
- すると決めるときに、何年かかるのか？【委員】
- あとは制服の問題もある。【教育委員会】
- それも含めて、何年かかるのか？それがわからないと話にならない。【委員】
- 早ければ早いに越したことはないかもしれない。実際に統合が決まりました、5年後です、となった場合に、北中に入ってくる人がいなくなってしまう恐れもある。【委員】
- 年度内に決まったとしたら、再来年（令和3年）は可能なのか？【委員】
- そうすると、決まる前に北中に来た生徒（現在の中学1年生）は制服の準備ができない。あとは、北中で卒業するつもりで入ってきたのに、北中で卒業できずにかわいそう、という考えもある。とてもデリケートな問題。今、事務局で3年後という案を出したら、そう動いていってしまう。例えば2年後に統合ということを決めると、来年北中に入ってくる子にも影響して来る。いつ発表すればいいのか、という課題もでてくる。【委員】
- この協議会の話し合い自体、統合が前提になっている。前回、下を育てられない学年はつくりたくない、と言っていたが、2・3年生が下中に移れないという事情があると、いつまでたっても統合できない。バスの検討を先に、と言われるとそうになってしまうが、まずは、統合の是非を決めてほしい。【委員】

- この話し合いは、いつ統合してもいいように、統合の時期以外の懸案事項をつぶしている段階。時期については、皆さん、いろいろと意見があると思う。【委員】
- 統合の時期については、早めに決めた方がよいと思う。【委員】
- 最短で何年後に統合が可能か、市として答えを出せるのか？懸案となる問題点が他にあるなら、それを解決するための時間も必要になる。問題点が他になければ、統合の時期を話し合うべきだと思うが、本当に他にないのか？【委員】
- 話し合いの時間+工事期間というイメージだと思う。【委員】
- 他に懸案事項がなければ、今の段階で考えられる統合までのスケジュールを考えてもよいと思う。何年後かによって、メリット・デメリットは変わってくる。【委員】
- 皆さん、4～6年生の保護者なので、このメンバーで決めるというよりは、事務局で最短のスケジュールを示してほしい。【委員】
- 統合の時期の案を出すにしても、できるだけ保護者の考えを取り入れて案を出したい。納得してもらえないと、また紛糾する。ただ、その前に懸案事項を全て出し切ったのか、という点も考えている。保護者と事務局、どちらが先か、ということになるが、平成29年11月の反省があるので、事務局としては皆さんの考えを伺ってから出したい、というのが本心だ。当然、案を出す準備はしている。教育委員会で気が付かない部分もあるので、気が付かない部分をなくす意味で他に懸案事項がないか、をお聞きしている。保護者も統合のイメージがわいて、不安材料もなくし、統合の時期を迎えられる、という状況をつくりたい。統合の時期は、多数決で決めるものではない。何年後かを示しても、反対の声がなければ、本決まりにしたい。その後、地区協議会にも検討をしてもらおう。ただ、その事務局案を示すのに、今すぐというわけにはいかない。【教育委員会】
- 保護者同士で話し合っても構わないか？【委員】
- それは構わない。【教育委員会】
- 何年後がいい、という意見を、皆で出し合いましょう。【委員】

- ・令和5年。区切りがいい。【委員】
- ・切りがいいところなどあるのか？【委員】
- ・できるだけ早い時期。早い方がいい。【委員】
- ・生徒が減っていくことを考えると、早い方がいい。【委員】
- ・早い方がいい。【複数の委員】
- ・統合するのであれば早く。逆に、ずっと遅い選択肢もあるかもしれない……。【委員】
- ・早い方がいいと思うが、今の6年生への影響を考えると、令和5年。【委員】
- ・正直、もう行政で決めてほしい。五所の問題は合わせる。【委員】
- ・早ければ早い方がいいが、部活の合同チームを2年間ぐらいやった方がリスクは減ると思う。2～3年後のイメージ。【委員】
- ・うちは5年生がいて、早くても遅くても引っかかる。2～3年後を目途に統合がした方がいいが、小学生も含めて下中に適応できるよう、市として早い時期から交流を進めてほしい。また、北中から下中に移る学年の、学習の進度を合わせてほしい。【委員】
- ・本当に当事者としての意見が出るのは、中学3年で統合を迎えること。受験の時期は気になる。申し訳ないが、5年生だとしたら、小学生のうちから準備ができる。【委員】

#### ○会長まとめ

皆さんとしてはなるべく早く、という意見が多数で、2～3年後という意見が多かったと思う。協議会の中では、ある程度、そういう認識で進めていってほしい、ということだが、それに対して事務局の方で、具体的に準備期間として必要となる期間を示してほしい。

- ・統合が決まった場合、下中と北中の合同チームはできないのか？そうすれば、部活動を理由とした流失を防ぐことができるのではないか。【委員】
- 部活動の合同は、練習と試合と二つの意味がある。それぞれ部活動によって環境が違うが、受け皿は用意し、話がまとまった部活からはじめてもよいと思っている。いずれにしても、どのような方法が考えられるか、具体的な案は示したい。【教育委員会】
- 部活動の交流は、なるべく早く進めていってほしい。【委員】

○協議事項（２）のまとめ

その他の懸案事項については、意見なし。次回以降、統合する時期を検討していく。

○その他

次回開催日は、11月14日（木）午後7時から、下館北中学校2階集会室とする。  
（オブザーバーである教頭先生の出席は難しい。）